

筆者は所得が高くなればなるほど、教育水準が高くなるし、移転所得の長期間にわたる配慮が所得維持の効果的な手段であるが、多産の水準と傾向によって、比較的小さな効果をもっただけであるという結論を示している。

The Effect of Child Allowances on Fertility, The National Insurance Institute, Bureau of Planning, Jerusalem, 1974, 36 p.; No.71, '74/75.

〔以上4編の「ISSA海外論文要約より」は、社会保障研究所の要請に対するISSAのAdvisory Committee-1967年10月-による了解にもとづき、Social Security Abstractsより採用した。〕



社会保障こぼれ話

短期疾病への現金給付

(アメリカ)

1975年に、短期的な疾病に対して支払われた現金給付は87億ドルに達し、これは対前年で9%増になっている。

ところで、この国では1975年に、被用者のうち、一時労働不能保険によって、約4,900万人が一時的な労働不能による所得の喪失に対して保護されており、これは全労働力人口の63%に当る。これには、連邦政府と一部の州や自治体の公務員が含まれており、これらを除けば、カバーされた民間労働者は約3,600万人で、これは全労働力人口の57%に当る。

疾病時に現金給付を提供するには、大別して、2つの方法が用いられる。1つは保険を用いる方法で、もう1つは有給の疾病休暇か賃金継続支払いの方法である。民間産業の全労働者のうち、約3,100万人は保険でカバーされており、一般に、3月から1週間にわたる待期から、賃金の2分の1から3分の2を補償されていた。保険でカバーされたこれらの人びとには、カリフォルニア、ハワイ、ニュー・ジャージー、ニュー・ヨーク、およびロード・アイランドの州法、つまり一時的廃疾保険法と、鉄道一時的廃疾保険法を適用される労働者が含まれている。また、労働協約もしくは任意方式による使用者のフリンジ・ベネフィットで保険を適用された労働者も含まれている。しかし、一時的廃疾保険を実施するプエルト・リコの労働者は、情報が入手できないので、上記の中には含まれていない。

有給の疾病休暇は、労働者が疾病や災害のために働けないうちに、労働者の賃金を維持する主要な手段で、これは1,800万人の被用者をカバーしている。これらの人びとのうち、多いのは公務員で、多数の民間労働者

(31頁につづく)

働き、効果を挙げている例である。これはまた療養所不足を補うのにも役立っている。

Åke Elméri "Svensk Social Politik" 1975.

Social Department: "Social Katalogen" 1976.

昭和52年度 スウェーデン社会研究所への厚生科学委託研究費による研究報告より。



(27頁からつづく)

も含まれている。通常、この給付方式は待期を要求しないで、収入の金額を補償するが、支払われる期間は最高で年間5—15日にわたっている。

1975年に、237億ドルの喪失所得に対して支払われた給付の総額は、上述したように、約87億ドルで、このうち、約10億ドルは保険の個人証券の形で支払われ、77億ドルは有給疾病休暇かグループ保険の形で支払われた。この年には、給付費総額が増えているが、その増加は賃金の上昇とともに、疾病が若干多かったからであるとされている。疾病休暇による支払いは、この数年来急激に上昇しており、1975年には、支払った総額は18億ドルになっている。

ところで、一時的廃疾保険の支払いには、出産時の給付が問題になっている。出産時の労働不能について、かつて、この保険では、大部分の制度が正常な分娩に給付を支払っていなかった。しかし、男女によるこの差別を撤廃する要求が法定で争われてきた。もっとも、一部の制度は困難な出産などの場合に、給付を支払っている。最近、最高裁判所は、出産給付の除外を認める判決を下したが、一部の制度は変化を示している。たとえば、カリフォルニア州の法律は、出産時の給付を認めるようになった。ニューヨーク州では、裁判の判決により、使用者の責任で出産時に給付を支払うことになった。

一般に、保険制度は労働者の喪失した所得の一部だけを補償しているが、疾病休暇の制度は賃金の金額を支払っている。

Cash Benefits for Short-Term Sickness.

1975, Social Security Bulletin, No.5, Vol. 40, May 1977,
pp.27-30.

(社会保障研究所 平石長久)